



Zoomによる遠隔コミュニケーションが活発化して1年ほどが経過した。密を避ける生活が定着しつつある中で、生活様式も変容し、外食はテイクアウトや宅配サービスが多くを占めるようになった。おいしいものを提供することが『食の価値』であれば、現在の形で充分であり、外食は人数制限された高付加価値ビジネスとして存続する

寄稿文

三枝国際特許事務所

中小企業診断士 柚木 正人氏

アフターコロナの原点

価値提供を回帰する

ことになるだろう。それは、は、狙った結果ではなく、強と弱いことを知っておくこと。音楽などのイベントでも同様。ほとんどの場合、『その必要がある。今後、ビジネス場所に行く』必要はなく、要件を充たしてしまうことになる。『Zoom以前やアフターコロナを考えると、戻ることはない』というの

は、よく耳にするフレーズだが、これは、実際にどうか。が、これまでも当たり前だった。要性は高い。この表現には、

うことだけではない。

外食は、その機会に行きたくなる店、アフターコロナなら、真っ先に行きたい店となることを考えた

むこと、地

域の人が集まるプラッ

の経過とともに少しずつ先が見えるようになった時に備え、今を生きるために行う施策とは別に、未来に進むための戦略を始めておきたい。虎視眈々と狙っている事業者は必ず存在する。時流が変化した時には、乗り遅れないようにしておきたい。

状況は変化していく。時間の経過とともに少しずつ先が見えるようになった時に備え、今を生きるために行う施策とは別に、未来に進むための戦略を始めておきたい。虎視眈々と狙っている事業者は必ず存在する。時流が変化した時には、乗り遅れないようにしておきたい。

Zoomも宅配もテイクアウトも、その一部分のみ。トフォームとしての魅力がある。マーケティングに、その場に行くことによっ

『戻りたい』が隠れている場合がある。マーケティングに、その場に行くことによっ

ただで充分』とはならなかつた。これらはすべて、マーケティングといえる。右に倣えは、他に

ティンク手段の一つに過ぎない。現在の状況ことは『流されている状態』

ず、そのすべてでは強いられた結果を継続することはない。現在の状況ことは『流されている状態』

ない。現在の状況ことは『流されている状態』

ない。現在の状況ことは『流されている状態』

ない。現在の状況ことは『流されている状態』

ない。現在の状況ことは『流されている状態』

ない。現在の状況ことは『流されている状態』

ない。現在の状況ことは『流されている状態』

ない。現在の状況ことは『流されている状態』

ない。現在の状況ことは『流されている状態』

ない。現在の状況ことは『流されている状態』

ない。現在の状況ことは『流されている状態』

ない。現在の状況ことは『流されている状態』